



こうなん暮らしを体験！ ～こうなんワーキングホリデー～

こうなんワーキングホリデーとは、一定期間香南市に滞在し働くことで、県外在住者と地域を繋ぎ「こうなん暮らし」を体験してもらい、関係人口の拡大や香南市への移住・定住の促進を目的とし、実施されています。

今年度は、株式会社山北みらいを受入先とし、4人の参加がありました。滞在期間中は、ミカンの収穫作業を行うとともに、受入先地域の方との交流や休日の観光などを通してリアルな「こうなん暮らし」を体験できたようで、香南市の関係人口の増加や市の産業のPRにもつながりました。



参加者の感想

以前から農作業に興味があり、柑橘類が好きだったため、今回のワーキングホリデーに参加させていただきました。現場での仕事は、想像以上に大変で手間のかかるものでしたが、それらの仕事を体験することで、普段何気なく食べているみかんや農作物に対するありがたみを強く感じるようになりました。

人の温かさ、美しい自然にも触れることができ、心も体も満たされるような充実した日々を過ごせました。ありがとうございました。

おおくぼ じょう
大久保 文(東京都在住)

私は都市部で生まれ育ちましたが、都市での働き方や暮らしに疑問を感じていました。その中で、自分の中に新しい価値観を築くために、制度を利用して農業や高知での暮らしを体験しました。

そこで出会った山北みらいの方々をはじめとした地域の皆様には公私にわたって非常に良くしていただき、自分の人生を変える大きなきっかけを作ることができたと思います。神奈川に帰ってからも香南市で出会った方々とは連絡を取っており、第二のふるさとができたような気持ちです。

はるた こうき
春田 航輝(神奈川県在住)

約2週間の滞在で、本当に多くの経験ができました。地域おこし協力隊や地元の方、高校生、仲間と一緒にみかんの収穫や選果の作業を行いました。初めての場所ですごく歓迎されたことだけでしたがとても温かく迎えていただき、楽しく充実した毎日でした。

みかんのことだけでなくプライベートや移住、人生について、たくさん話を伺えたことはこれから社会人生活が始めるにあたり参考になることばかりでした。

また、東京で山北みかんのイベントが開催された際にもお会いでき、交流が続いていることが嬉しいです。

いわもと まり
岩本 真理(東京都在住)

高知が好きで長く滞在したい!!という気持ちがあったので参加させていただきました。

魅力的な風景や地元の方の人柄に触れ、高知や香南市のことがもっと好きになったのはもちろん、移住してきた方も含めてさまざまな経験を持った人たちの話を聞いたことで、自分が考える仕事や生活の幅が大きく広がりました。

仕事をしながらの長期滞在中、観光とはまた違った視点から高知での日常を体験できたのがとても嬉しかったです。移住も視野に入れながら今後も関わっていきたくと思っています。

まつむら はるえ
松村 春恵(宮城県在住)

これからの「まちづくり」を考える

1月15日(土)のいちふれあいセンターで「アフターコロナ時代のまちづくり～守ろう、地域の絆～」と題してまちづくりセミナーが開催され、市民の皆さまや地区担当職員が参加しました。本セミナーは、地域間の交流や地域課題の解決に向けた情報交換の場として、自治会・協議会を対象に毎年開催しています。

第1部 講演 「アフターコロナにおけるまちづくり活動」

さんすい防災研究所や高知県中山間地域アドバイザー(コロナ対策アドバイザー)を務める山崎水紀夫さんを講師に、「アフターコロナにおけるまちづくり活動」について講演を行いました。

これまでの活動を振り返り、 地域の絆を絶やさない取り組みを

- 3密を避ける、ソーシャルディスタンスを保つ、など基本原則が重要
- 地域を変えるのは「よそ者・若者・ばか者」
「ばか者」とは、一つのことにはかにならなくなって取り組める人
- 一定の対策を講じたらあとは、くよくよ考えない



山崎水紀夫
講師

第2部 ワークショップ

地域課題や活動再開に向けての不安、これからどんな活動をしていきたいかについて話し合いを行いました。



ワークショップで出た意見

課題や不安

コロナで人を集めるのが不安
コロナ感染者が出た時の責任問題
役員の固定化
全員が同じ考えではないためリスクを負えない など

取り組みたいこと

高齢者が持つ技術を伝える場を作りたい
地域の良さを見直すことができる事業を企画
地域同士の交友イベントやほかの自治会との交流 など

参加者の声

新型コロナについて正しく知り、怖がりすぎず、できる活動をしていきたい

それぞれの地域の活動や思いが聞けて良かった

ワークショップでは行政と市民が肩を並べて対等に話げできた



募集
します

香南市は来年度も事業を実施予定です。協力いただける受入事業所がありましたら、地域支援課までお問い合わせください。

地域支援課 57-8503